



耐久 < 真 健 美 >

Talk together, Study together, Walk together! Your dreams will come true!
マンスリータイムズ 平成22年1月号

3年生と保護者との対談

1月14日(木)午後、「保護者と生徒が話し合う場を…」ということで始まった対談も今年が4回目となり、3年生各クラス代表6名とPTA役員6名、校長の13名が参加し本校応接室で行いました。「高校生活で一番印象に残ったこと」「耐久高校の魅力」「将来の夢」「高校生活で自分が成長したと思うところ」「耐久高校の先生」「親」「後輩に伝えたいこと」などについて、話し合われました。保護者からの「自分が成長したところは？」の質問には「勉強とクラブ活動の両立は大変だったが、そのことで肉体的にも精神的にも強くなり、人間的にも成長できた。」また、「耐久高校の魅力は？」の質問には「学校行事に生徒全員が真剣に取り組むところ。球技大会や体育大会の練習では始業前や昼休みにクラス全員で練習した。」などの意見が生徒から出されました。対談は終始、和やかな雰囲気が進み、参加者全員にとって有意義なものとなりました。対談の内容は3月発行の本校PTA広報紙「ほほえみ」をつじて保護者のみなさんや生徒諸君にお知らせいたします。



<対談の様子>



<通学路のボランティア清掃>

エコスクール表彰

1月15日(金)、県教委主催の県立学校長会において、平成21年度県立学校エコスクール事業優秀校として、他の高等学校7校、特別支援学校2校とともに県教育委員会から表彰していただきました。

本校の生徒会を中心とするエコキャップ運動やボランティア清掃等の活動が評価されたものです。

これからも、地域との連携を図りながら、エコキャップ運動や全校的な取り組みとしてのボランティア清掃活動という当たり前の行為を通じてエコスクール活動に取り組んでいきたいと考えています。



<パネリストの皆様>

フォーラム開催 ～「耐久の精神とこれからを考える」～

1月26日(火)13時から本校会議室において上記フォーラムを開催しました。これは、山崎校長の発案で、158年の伝統と精神、校訓「真 美 健」を生かした学校づくりや今後の教育のあり方を考えるために開いたものです。

垣内 貞先生(湯浅町教育長)、藪添 泰弘先生(学校法人東海学園理事長、元本校校長)、玉井 済夫先生(田辺市ふるさと自然公園センター)の3名の皆様をパネリストにお招きし、同窓生、保護者、本校職員等41名の参加がありました。

パネリストの先生方は、濱口梧陵先生の業績や耐久の歴史と精神、伝統の火を燃やし続けることの大切さ、校歌に込められた思い等を生徒たちに伝えていくことの大切さ、故後藤 伸先生

の紹介を通じて学ぶことの意義や大切さ等を熱く語ってくださいました。

その後、休憩を挟みパネリストとフロアの方々との意見交換となり、活発な議論となりました。今回のフォーラムで再認識された本校の伝統や精神をもっと生徒に伝えていくべきことや、地域の核としての耐久高校に対する期待感(もっと頑張りたいというエール)等が示されました。

本フォーラムにおいていただいた貴重なお話し・ご意見等をふまえ、「伝統を大切に、常にふるさとを忘れず、世界へはばたく有為な人材育成」をすることができる学校づくりに取り組んでいきたいと思ひます。

— 2月の主な行事予定 —

- ・ 2日(火)…マラソン大会
- ・ 9日(火)～11日(木)…1年修学旅行(沖縄本島)
- ・ 9日(火)…2年学年発表会
- ・ 12日(金)…1年代休
- ・ 26日(金)…卒業式予行、3年生を送る会
- ・ 26日(金)～3月5日(金)…1・2年学年末考査

和歌山県立耐久高等学校 (全日制)

〒643-0004

和歌山県有田郡湯浅町湯浅 1 9 8 5

TEL (0737) 62-4148 FAX (0737) 62-2251

http://www.taikyu-h.ed.jp/

E-mail: taikyu@taikyu-h.ed.jp